

農業研修生とドイツを歩こう！② 道具の違いにも異文化を実感 旭川出身の研修生

(社)国際農業者交流協会欧州支部長
皆戸 顕彦

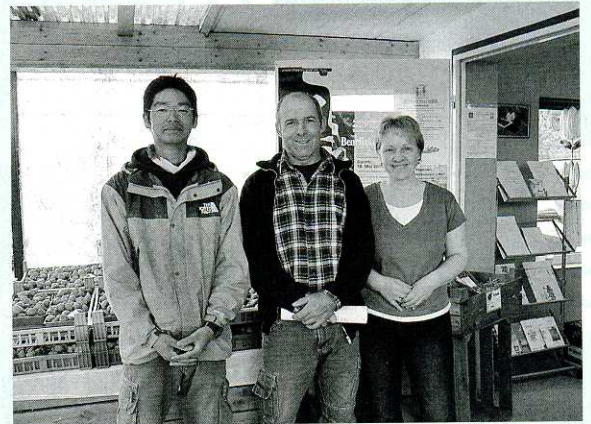
ホッカイドウを 育てる青年

今年四月からドイツで農業研修をしている北海道の青年がいる。彼は、私の住むドイツ中西部のボン近郊、自然豊かな丘陵とかわいらしい木組みの家が路地を囲むアルフターの町で農作業にいそしんでいる。

五月上旬に私がこの農場を訪ねたとき、彼は農場主と一緒に納屋で仕事をしていた。私に気が付くと久しぶりの日本人との再会にはにかみながら、「ちよどこかぼちの播種をしてい



アルフターの街並み



マント夫妻と古屋さん(左)

たところなんです」と言いながら、日本品種といわれるかぼちゃ「UCHEIKI」の袋を見せてくれた。このカボチャは秋口に「HOKKAI DO」と銘打って店頭並ぶという。近年ドイツで大人気の赤いかぼちゃだ。そしてこの甘くてホクホクのおいしい「ホッカイドウ」を育てるのが旭川市出身の古屋誠さん(26)だ。

ドイツの 野菜農場で学ぶ

古屋さんが配属されているマント農場は農地面積一〇畝で多品目の野菜を扱っ

ている。さまざまな野菜の中でも花形なのが白アスパラで、このときアスパラガス出荷の最盛期で大忙しだった。昨年はドイツ全土で九万四、三〇〇ト余りの出荷があったアスパラガスだが、今年もそれと同じぐらいの収穫が見込まれている。古屋さんも連日アスパラガスの収穫に追われているという。

「この畑でつくっているアスパラは日本で扱う品種と同じなんです。でも、遮光すると白アスパラになるんですね」

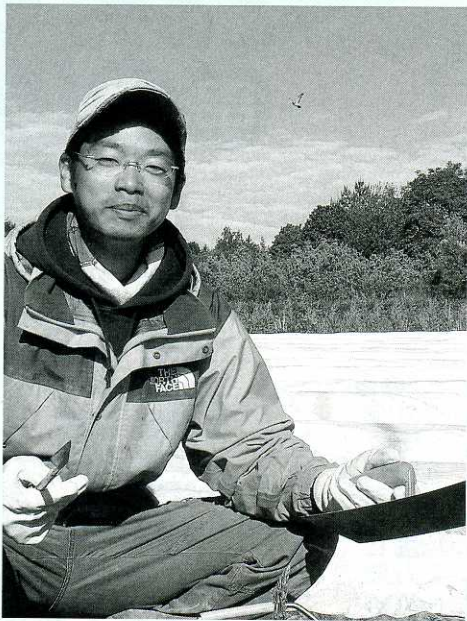
彼の日本の家族も野菜と

九州東海大学(現在東海大学)農学部畜産学科卒業。2002年3月から(社)国際農業者交流協会(JAEC)の海外農業研修事業で1年間スイスの複合農家にて研修。2003年JAEC就職、同年夏よりドイツボン市の欧州支部勤務。29歳。長野県出身。



稲作の農家。マント農場での研修は勉強になることも多いのではないだろうか。「そうですね、家ではピーマンや千本ねぎをやっていますけど、ここではアスパラ、いちご、トマト、それにパプリカですから、新しいことが学べますね」。そう、うれしそうに話してくれた。

マント農場には直売所があり、農場で取れるほとんどすべての野菜を直売している。自家生産できない野菜や果物はほかの農場や市場で仕入れてくる。さらに、野菜のほかにも三〇〇



旭川出身の研修生・古屋誠さん



皮の赤いホッカイドウカボチャ



マント農場の直売所

羽ほどの地鶏を飼育し、その卵も売っている。直売所の片隅から見ていると、地域住民がひっきりなしに直売場に訪れる。常連と思われる老紳士がラインランド地方の方言であいさつすると、古屋さんも会釈し返した。

もつと力を！ もつと仕事を！

古屋さんが農場で働き始めて最初に驚いたのはその働きぶりだという。

「みんなパワーがものすごく、一つ一〇キログラムくらいある土のうを山ほど移動させる仕事があったときは、がんがんで投げていました。」

あれにはついていけませんでした」

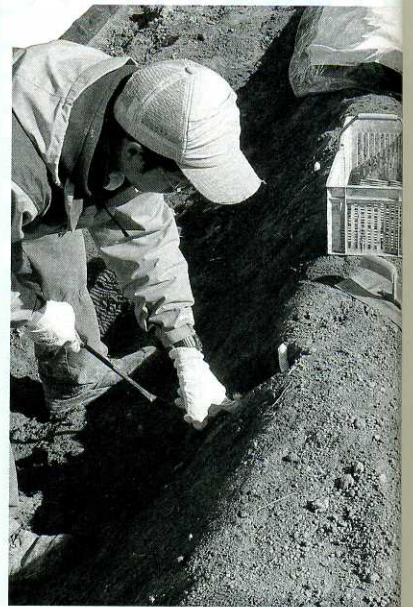
それに、仕事の内容は一緒でも道具の形が違うせいで手間取ることもあるという。スコップの柄は日本のより長くて扱にくい。初めて扱う道具もある。そんなことも農作業の中で感じる文化の差だ。

しかしながら新しいことを学びこの農場で貢献していくことに対してとても前向きな古屋さん。気になることは臆せず質問し、作業着のポケットに押し込んだノートに素早く書き写す。彼の部屋の壁はドイツ語の農業用語が書き連ねられた用紙で埋まっていますとい

う。

農場のご主人も「マコトは本当に勤勉に働くしドイツ語もなかなかよくできるよ。同僚のポーランド人ともうまくやっているし、文句なしだ」と大いに満足している。

古屋さんのマント農場での研修は来年三月上旬まで続く。その間に農業ばかりではなくドイツの文化に触



白アスパラの収穫中

れたくさんの人たちと交流をし、素晴らしい経験を積んでもらいたい。そして、将来は故郷の農業に貢献する立派な担い手になってほしい。

主人公はあなたです

私たち、(社)国際農業者交流協会が五〇年にわたって手掛ける海外農業研修事業では、今年も三三人の若者

がヨーロッパにやってきている。そしてそのうちの九人がドイツ各地で農業研修している。野菜や果樹以外にも鉢物やワインぶどうなどの園芸、酪農や養豚などの畜産の研修もできる。

今年の海外農業研修生の募集は八月末日までとなっているので、もし身近に海外で農業を勉強したい、あるいは勉強させたい若者がいるようだったら、ぜひこの機会を利用していただきたい。

ホームページhttp://www.jaec.orgで詳しく紹介しているのでぜひ見てほしい。

